

策定委員紹介

(任期16年10月～18年3月 五十音順・敬称略)

◎印：委員長 ○印：副委員長 公募：公募委員

*：～17年3月 **：17年4月～

◆磯子区地域福祉保健計画策定委員

委員氏名	所 属	
安 部 和 子 *	磯子区民生委員児童委員協議会	
上 田 道 子	元「いそなび」編集委員	
大 西 和 子 **	磯子区民生委員児童委員協議会	
小山内 いづ美 *	磯子福祉保健センターサービス課 (当時)	
櫻 井 重 人	磯子区保健活動推進員会	
○佐 々 美弥子	佐々社会福祉士事務所	公募
佐 藤 裕 子 **	磯子区医師会	
関 野 芙美子	磯子区ボランティアグループ連絡協議会	
武 安 宣 明 *	磯子区医師会	
堤 幸 雄	磯子区商店街連合会	
時 任 和 子	NPO法人夢・コミュニティ・ネットワーク	公募
戸 田 香代子	NPO法人ワーカーズ・コレクティブ たすけあい磯子	公募
中 里 順 子	磯子区中学校長会 学校保健会	
中 村 聰	磯子区肢体障害者福祉協会	公募
◎西 尾 敦 史	宇都宮短期大学人間福祉学科	
西 岡 富士夫	自治会	公募
平 野 頼 子	精神障害者家族会 なぎさ会	
福 士 市 子	磯子区青少年指導員協議会	
堀 勝四郎	磯子区連合町内会長会	
峰 美枝子	磯子区友愛活動推進員	
○八 原 佳 子	子どもネット・コスモス	
吉 田 孝 一 **	知的障害者更生施設 集	
米 尾 暢 人 **	磯子福祉保健センターサービス課	
渡 辺 幹 夫 *	横浜市南部地域療育センター (当時)	

～策定委員長から～

人という字は二人がささえあっている形です。また、人間という字は人の間と書きます。人と人が互いに支えあうことは自然なことのように思えます。ところが、私たちは、子どものころから「人に迷惑をかけない」「人様の世話にならない」ように教えられてきました。

地域には、こうした「世間」という面と、人と人が支えあいながら生活を営んでいく場という面があります。

磯子区では、これまで自治会・町内会をはじめとしたさまざまな活動団体が地域に根ざして支えあいの活動を展開してきました。磯子の底力です。そうした土壌のうえに、16年度から地域福祉保健計画をつくり出すための話し合いを多くの区民のみなさんとともに、いくたびも重ねてきました。身近な地域に目を向けて、生活の中で不安に感じていることを声に出し、地域の良さにも目を向けて、課題解決について語りあってきました。その一つひとつの過程を通して、これからの時代の、みんなで取り組むべき目標と計画が姿を現してきたように思います。

磯子の地域が、人と人との信頼を土台にした安心をつくりだし、疎外や孤立から守ってくれる場になり、一人ひとりの「ふだんのくらしのしあわせ」を実現していけるかどうかは、これからの私たちの意識と行動にかかっています。さあ、みなさんの心のスイッチをオンにして、いっしょに底力を発揮していきましょう。

磯子区地域福祉保健計画策定委員会委員長 西尾敦史

策定委員からの ひとこと

助け合い
笑顔いっぱい
みんなで守ろう洋光台
安部和子

ひとり一人が幸せ
と想える区になる
ように！
上田道子

羽ばたけ地域福祉
保健計画。まず出
来ることからやっ
てみたいです。
大西和子

磯子の皆様の底力を
痛感しました。
ご活躍を！
小山内いづ美

幕は上がった。つな
がりづくり、場づく
り、人づくりをキャ
ストがどのように演
じるかにかかっている。
櫻井重人

あなたも私もつな
がって、楽しいまち
「いそご」を一緒
に作っていきましょう！
佐々美弥子

多職種間連携、地
域連携、そして家
族力。
佐藤裕子

「こんにちは」
声をかけ力を出し
合い手をつなごう。
関野芙美子

これからも高齢
社会を助けあって
いきましょう。
武安宣明

磯子で生まれ、磯
子で育った私だか
ら、磯子が自慢で
す。
堤幸雄

暮らすまちで、仲
間と一緒に、夢を
かなえあいませう！
時任和子

地域課題を宝とし
て、1つ1つ解決す
るために、つな
がり、たすけあ
える磯子を創
っていきましょう。
戸田香代子

心が豊かに過
ごせるまちづく
り 安心して過
ごせるまちづく
り 人を育てる
まちであるよ
うに すばらしい
福祉のまちへ
中里順子

常に市民の視
点で考えました。
次は市民が「協
働」するとき
です。
中村聡

地域福祉は社会
人としての重要
な義務である。
西岡富士夫

私でも出来るの
かなーと思って
参加し、ここま
で来ました。
平野頼子

「しあわせバン
ク」で地域の
コミュニケーション
を進めましょ
う。
福士市子

今、地域にと
って何が必要
なのかを考え
ながら計画を
進めていきま
しょう。
堀勝四郎

磯子への熱き
思いに圧倒さ
せられた日々
でした。
峰美枝子

磯子の白地図に
地域の安心を
願う色をつけ
ていきました。
八原佳子

誰もが共に活
かされ、生き
る感触に共
感。
吉田孝一

元気に明るく、
気軽に会話を
協力が行われ
たら…
米尾暢人

願いはただ
ただ計画が
確実に実行
されていく
ことを願
うのみ。
渡辺幹夫

【参考】 地域福祉関係条文（社会福祉法（平成12年6月に改正）より抜粋）
（地域福祉の推進）

第4条 地域住民、社会福祉を目的とする事業を営業者及び社会福祉に関する活動を行う者は、相互に協力し、福祉サービスを必要とする地域住民が地域社会を構成する一員として日常生活を営み、社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会が与えられるように、地域福祉の推進に努めなければならない。

（市町村地域福祉計画）

第107条 市町村は、地方自治法第2条第4項の基本構想に即し、地域福祉の推進に関する事項として次に掲げる事項を一体的に定める計画（以下「市町村地域福祉計画」という。）を策定し、又は変更しようとするときは、あらかじめ、住民、社会福祉を目的とする事業を営業者その他社会福祉に関する活動を行う者の意見を反映させるために必要な措置を講ずるとともに、その内容を公表するものとする。

- 1 地域における福祉サービスの適切な利用の推進に関する事項
- 2 地域における社会福祉を目的とする事業の健全な発達に関する事項
- 3 地域福祉に関する活動への住民の参加の促進に関する事項

この計画についてのお問い合わせは



●磯子区役所福祉保健センター福祉保健課事業企画係

電話：045-750-2442 F A X：045-750-2547

電子メールアドレス：is-fukuhokeikaku@city.yokohama.jp

ホームページ：http://www.city.yokohama.jp/me/isogo/jigyokik/keikaku1.html

●磯子区社会福祉協議会

電話：045-751-0739 F A X：045-751-8608

電子メールアドレス：info@isoshakyo.com

ホームページ：http://www.isoshakyo.com/

磯子区地域福祉保健計画

平成18年3月発行

発行 磯子区役所福祉保健センター、
磯子区社会福祉協議会

住所 〒235-0016 横浜市磯子区磯子3-5-1

電話 045(750)2442（福祉保健課）

編集 株式会社 YC・ドキュメント
デザイン 株式会社 YC・ドキュメント
印刷

横浜市広報印刷物登録 第170721号

類別・分類 B-QA090



ISOGO
区の木「梅」



横濱開港150周年



これからの20年～みんなで描く長期ビジョン

